

対馬報告に対するコメント

2013年6月29日

医療介護福祉政策研究フォーラム理事長

中村秀一

1 「ノテ福祉会」について

○1984年に札幌市で特別養護老人ホームを設置

○シルバーサービスの先駆者：

ホームヘルプサービスの株式会社を形成

→株式会社ジャパンケアサービスへ

○海外の介護の動向も積極的にフォロー：

「コアラの会」、デンマーク、ドイツなど

介護機器の導入

「定期巡回・随時対応サービス」へのこだわり

○ケアスタッフの育成：専門学校の経営、通信教育等

→看護大学の設置を目指す

2 定期巡回・随時対応サービスについて

○93年から巡回型サービスに取り組む

○95年からの足立区の受託事業

○今回制度化された「定期巡回・随時対応サービス」についての評価

- ・札幌市での実践の結果

- ・全国及び首都圏の実施状況をどうみるか

3 ノテ地域包括支援体制について

○アセスメントの重視:

- ・アセスメントチームによるケアマネジメント

○アセスメント機関としての老人保健施設

- ・30～50日の入所期間
- ・老人保健施設の在り方として

○認知症ケア:小規模多機能介護

4 特別養護老人ホームを「核」とした 地域包括ケア体制

○特別養護老人ホームーサテライト（エリア内に数か所）

○サテライトの構成（以下のメニューの組み合わせ）

①小規模多機能

②定期巡回・随時対応訪問介護看護

③ケアマネ事業所

④サービス付き高齢者住宅

⑤認知症グループホームなど

○特別養護老人ホームの役割

・バックアップの具体的内容

5 首都圏での事業展開

○首都圏進出の狙い、動機

○首都圏と札幌の相違点と共通点

○首都圏での事業展開上の障害

○求められる施策などについての提案